

中央最賃審 低すぎる「目安」出す！平均6円引き上げ736円

震災口実に経営者側は「ゼロ円」を主張

Aランク4円、BCDランク1円 7月26日

関西地連内の「目安」は大阪4円、兵庫2円、富山・石川・福井・滋賀・京都・奈良・和歌山1円が出されました。引き上げ幅が若干大きい地方は、神奈川18円、東京16円、北海道13円でした。

これでは、政労使合意の早期に800円、2020年までに平均1000円が後退し、被災者支援にもならない今回の「目安」ですが、今後の運動で各地方の審議会で低すぎる「目安」を一円でも引き上げ1000円に近づけるたたかいをおこないましょう！

7.28最低賃金引き上げ中央行動

午前中は最賃闘争本部メンバー、首都圏のなかまやコープしが労組などが参加して国会議員要請行動を行いました。お昼には日比谷野音で1500人が参加して総決起集会、続いて厚生労働省前での集会をおこない、最後は暑い中でしたが銀座パレードで「最低賃金引き上げ」「脱原発」「福島第一原発の早期収束、補償」などを訴えて行進しました。

参加者は生協労連100人、関西地連からは10人(しが2、京都1、なら1、ならパート2、パル3、いずみ1)が参加しました。



日比谷野音総決起集会



銀座デモ出発前
関西地連参加者で記念撮影



厚生労働省前集会

大阪では座り込み行動！

7月27日(水)朝8時半から午後3時過ぎまで合同庁舎前で最低賃金引き上げを求め「座り込み行動」を行いました。生協労連大阪府連からは12人(パル9人、いずみ3人)が参加しました。また、現場では「最賃座り込みサポーター」シールを貼って応援しました。

サ
ポ
ー
タ
ー
シ
ール



集会では、生協労連を代表して決意表明をされた参加者は、「母子世帯では生活だけでギリギリ、学費が捻出できず借り入れた」「普通に働けば普通に生活できる最低賃金の実現が必要」と審議委員・専門委員会委員に訴えました。



関西地連定期大会のご案内

8月20日(土)午後1時半～21日(日)12時
大阪コロナホテル(新大阪)

